



11月30日 「2023年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ
東地申第12号

【中野電車区】団体交渉を行う！（その1）

Point

- 現場の声を受け止め出退勤時刻・食事や睡眠による
中断時間を平準化していくことを検討する！
- 込み運用解消に向けて検討していく！
- 設備の変更があればしっかり現場に伝えていく！
- ATS-P地上子は準備出来次第修繕していく！

1. 御茶ノ水での清掃について86行路 2346Bは御茶ノ水駅到着後、エンド交換中のわずかな停車時間で車内清掃を行うため、お客さまに快適な車内環境を提供するには不十分である。快適な車内環境をお客さまに提供するため、清掃は環境アクセスに委託すること。それができない場合は、余裕を持って清掃ができる箇所と時間を確保すること。

回答：必要な折り返し時間は確保しており、現時点で現行の取扱いを変更する考えはない。なお、引き続き状況は把握していく。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまが戻ってきている中で車内のゴミや汚物が多くなっている。折り返し12分という短時間で車内清掃は出来ない。 ・<u>12分に間に合わせるように急いで出来る所だけ行っている。そのため翌朝、車内にゴミや汚物が残っていることもある。これでは快適な車内を提供するという旅客サービスができない。そのため清掃のプロに車内清掃をお願いしたい。</u> ・<u>この車両が翌日入区する時間は何時か。</u> ・御茶ノ水駅改良工事が終了し、ホーム留置されることも検討し、車内清掃をどのように進めていくか今から調整して進めること。 ・<u>車内清掃を否定するものではないが、遅れていないから良いではなく、様々な案を出して頂き、快適な車両を提供することを検討していただきたい。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入当時の5分から12分に拡大してきた。遅れも常態化していることはない。 ・<u>可能な限りの清掃をして頂きたい。それでも遅れが生じるのなら引き続き遅れは見ていく。車内清掃を行うことの出来る環境アクセス社員が御茶ノ水駅にはいなく、設備もないため現行では実現できない。</u> ・<u>朝通勤時間帯が終了後に入区するようになっている。</u> ・<u>まだ車両留置は決まっていないが検討していく。</u> ・<u>検討していく。</u>

2. 首都圏本部と千葉支社で転動防止措置、転動防止解除措置を行う際、線路へ降りる時のルールが異なるため、取扱いを東京ルールに統一すること。

回答：線路に降りる際のルールは同一である。なお、転動防止に関する手配は、安全を確保し行っている。

組 合	会 社
<ul style="list-style-type: none"> ・水道橋駅で転動防止をする際は指令に一報し、抑止手配を取ってから降車する。しかし、津田沼駅では指令に一報せずに降車して行く。 ・<u>抑止手配を取ってから降車した方が安全である。現場の声を受け止め、支社が違うのではなくライン管理として柔軟にやり方を統一していただきたい。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉駅、津田沼駅は安全な環境が整っている。支社ごとに違うわけではない。 ・<u>ライン管理として千葉支社、習志野運輸区と今後も議論していく。</u>



11月30日 「2023年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ

東地申第12号

【中野電車区】団体交渉を行う！（その2）

3. 出勤時刻の早いものに関しては、早い時間に泊地に到着する行路設定とすること。また、夕食を目的とする乗務の中断が早い行路については、早い時間に泊地に到着するよう、行路毎のバランスを考慮すること。

回答：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勧案し、行路を作成している。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none">早く出勤したら、早く泊地に行き、早く終わるのが基本であると考えている。今はバラバラである。現場の声を受け止めて次期ダイヤ改正では平準化していただきたい。	<ul style="list-style-type: none">習志野運輸区や泊地、入区の関係で一概に行路順は難しいと考えている。夕食も中ほどで取るという考え方でバランスを見ながら作成している。検討はしていく。

4. 睡眠を目的とする乗務の中断と朝食を目的とする乗務の中断を同一の時間に設定しないこと。

回答：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勧案し、乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none">睡眠と食事を目的とする乗務の中断が同一の時間になっている行路を把握しているか。乗務員勤務制度が変更されて労働時間が伸びている、徒歩時間や出区点検の時間が見直されて睡眠時間を削って点検をしている。やみくもに朝食時間を分けてほしいと言っている訳ではない。考え方としては睡眠と食事の時間を分けなければいけないという認識で良いか。	<ul style="list-style-type: none">平平90行路である。何も配慮をしていないわけではなく、乗務の合間に食事をしたいという考えは理解している。区所と意見交換、乗務員の意見を聞きながら検討していきたい。列車ダイヤの制約、習志野運輸区との制約があるので理解していただきながら検討していきたい。様々な条件があってこの様な設定にならざるを得ない。配慮し検討していく。

5. 休日の泊行路について、出勤時刻を行路順とすること。

回答：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勧案し、乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none">休日の泊行路の出勤時刻を行路順になるよう検討していただきたい。乗務員からは出勤遅延防止、乗り出し間違い防止になると声が出ている。休日の出勤時刻をバランスよく作成していくように検討してもらおうという事でよいか。	<ul style="list-style-type: none">出退勤時間を揃えろとはなっていない。平日に関しては揃えていく考えである。休日はダイヤが変わってくる、泊地は変えられない制約もある。全体のバランスを見ながら検討していく。一概には言えないが間違い防止というのも分かる。検討していく。

**安全な乗務のために出退勤、
食事・睡眠を目的とする中断の時間を
バランスよく配置するべきだ！**



11月30日 「2023年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ
東地申第12号

【中野電車区】団体交渉を行う！（その3）

6. 休日21行路1429Y～1660Yと24行路1429B～1724Bとを持ち替えること。

回答：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

7. 平日53行路明けの緩行線とメトロの込み行路解消を解消すること。

回答：列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>込み運用で出場番線誤りが多々ある。緩行線とメトロ線分けて行路作成はできるか。</u> ・<u>出場番線誤りのリスク回避のためにも込み運用を避けてほしい。</u> ・<u>込み運用は良くないと認識一致できたと思う。現場の声を把握しながら解消を検討していただきたい。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>混在は極力無い方が機器誤りや番線誤り防止、当直の運転整理もやりやすいと思う。行路作成上致し方ない点もある。首都圏本部としては分けられるのならば分けたい。</u> ・<u>D-TAKを見ていただくのが前提である。</u> ・<u>全ては難しいと思うが、現場と意見交換行いながら検討していく。</u>

8. 平日、朝通勤時間帯の列車本数をコロナ禍前の水準に戻すこと。また、夕方お客さまの帰宅ラッシュが従来
の時間より前倒しとなっており、A線に遅延が出ていることから、三鷹・中野・津田沼での出区列車を今より
早め、A線飯田橋駅を16時30分以降に発車する列車を増発すること

回答：列車ダイヤの設定は、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮し作成している。なお、引き
続き状況は把握していく。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>コロナが5類になった以降、お客さまが戻ってきたと認識しているか。</u> ・<u>乗車率はどのくらいなのか。</u> ・<u>次期ダイヤ改正で運転本数が増えるのかなど検討していることはあるのか。</u> ・<u>通勤、通学のお客さまが戻ってきているという認識を合わせていただき、お客さまサービス向上の観点からも運転本数の増加を検討してほしい。</u> ・<u>やみくもに列車本数を増やしてほしいと言っている訳ではない。</u> ・<u>お客さまが戻ってきているという点は認識一致できると思う。ご利用状況を見てダイヤ改正に活かしていただき検討していくという事でよいか。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>お客さまが戻りつつあると認識している。</u> ・<u>朝通勤時間帯B線で最高混雑区間は錦糸町～両国駅間で130～140%で推移している。コロナ前は190%だった。まだ戻っていないという認識。</u> ・<u>次期ダイヤ改正について話ができることはない。</u> ・<u>ご利用状況は引き続き見させていただく。以前はピークの時間まんべんなく混んでいたが、今は一部分しか混んでいない。ダイヤを工夫して均等にスジを引くのではなく混むところは間隔を短くするなどの工夫をするなどしていきたい。</u> ・<u>空いている電車で越したことはない。引き続きご利用状況は見させていただく。</u> ・<u>検討していく。</u>

安全と旅客サービス向上のために
現場の声に耳を傾けるべきだ！



11月30日 「2023年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ
東地申第12号

【中野電車区】団体交渉を行う！（その4）

【設備】

1. これまでダイヤ改正で求めている設備の改善について、引き続き関係支社と調整すること。

①中野駅1・2番線及び3・4番線ホームの三鷹方にトイレを新設すること

②三鷹駅1・2番線ホームの千葉方にトイレを新設すること

回答：現時点で中野駅1・2番線、3・4番線ホームの三鷹方にトイレを設置する計画はない。また、三鷹駅1・2番線ホームの千葉方にトイレを新設する計画はないと聞いている。

組 合

- ・以前から中野駅のトイレ設置は要望してきた。タイミングとして中野駅の大規模工事が行われている。それに合わせて設置を検討出来ないか。
- ・中野駅の1・2番線三鷹方には車掌の詰所があったが、今後何か検討していることはあるのか。
- ・元々詰所で使っていたので配管はある。それを利用することは出来ないか。
- ・トイレが有ると無いのでは有った方が良いのではないか。有ったものを無くしたのだから、再度設置してほしい。
- ・配管の問題などで設置できないのであればバイオトイレなど設置できないのか。
- ・中野駅3・4番線は東京方にトイレは無いのだがどうすればよいのか。
- ・3・4番線で設置できない理由はなぜか。詰所に流しがあり給排水の設備はある。
- ・以前3・4番線には三鷹方に詰所があり、元に戻すと聞いていた。
- ・計画があるのなら前広に伝えるべきだ。
- ・メトロの乗務員も多くトイレも1個しかなく借りづらい。詰所を移設するならトイレも含めて作ってほしい。
- ・睡眠時間は削られて、食事時間も付けてもらえなく、労働時間はきつくなり、トイレもなくなって最悪の状況である。
- ・三鷹駅1・2番線高尾方にトイレはあるが、千葉方にも設置してほしい。
- ・快速線ホームにバイオトイレが設置されている。それを1・2番線ホームにも設置出来ないか。
- ・三鷹駅ホーム詰所は老朽化が激しい。修繕と同時にトイレの新設は出来ないか。
- ・現場の声を把握し関係支社と調整して頂きたい。

会 社

- ・東京都の工事でもあり、現状で新設は出来ない。
- ・車掌の詰所は現在東京方にあり、移設などの考えはない。
- ・配管があるかもしれないが工事をする計画はない。
- ・有った方が理想的ではあるが、コスト面からの事情、必要性から東京方にあるトイレを使用していたきたい。
- ・管理上、衛生上の問題があり設置できない。東京方に有るトイレを使用してほしい。
- ・メトロさんの詰所トイレを使用してほしい。
- ・線路との距離が問題になってくるが、現状計画はない。
- ・三鷹方ホーム端に戻す計画はない。今の詰所も移設する可能性もある。
- ・計画があれば乗務員指導を通じて伝えていく。
- ・新設は難しい。検討はしていく。
- ・検討はしていく。
- ・八王子支社からは線路に近く設置は難しいと聞いている。現状計画はないと聞いているが引き続き八王子支社に伝えていく。
- ・管理が難しい。快速線ホームのバイオトイレは恒久的に使うわけではなく、一時的で今後どうなるのか分からない。
- ・八王子支社には伝えていく。
- ・調整していく。



11月30日 「2023年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ
東地申第12号

【中野電車区】団体交渉を行う！（その5）

2. 今後のホームドア導入ならびにワンマン運転に向けた具体的なスケジュールを明らかにすること。

回答：ホームドア設置計画については、2023年10月17日にプレスリリースしたとおりである。また、ワンマン運転については、2022年10月に社員周知したとおり、2025年から2030年頃の実施に向けて検討・準備を進めているところである。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none">・今後のスケジュールを示してほしい。・千葉支社管内の駅では車掌用グリーンベルトが短くなっているが、運転区には連絡が来ていないので今まで通り止めても停止位置修正をする事がある。・ホームドア導入計画がないにも関わらずグリーンベルトが短くなり現場に連絡もない。工事計画がずさんなのではないか。現場でも意見交換をしていくが、千葉支社にも伝えて頂きたい。設備を変更する際は現場にもしっかり伝えて頂きたい。	<ul style="list-style-type: none">・プレス発表している通り、12月中旬東中野駅のホームドア使用開始で後は決まっていない。・変更があれば現場に伝えていく。疑問があれば現場管理者にも伝えてほしい。・関係個所に伝えていく。

3. 千葉支社管内の設備について以下の2点について明らかにすること。

①津田沼駅～千葉駅間のホーム上に設置されているLED発車標が1段しか表示されず、列車の遅延情報や広告が流れると発車時刻がわからないため、先発列車の発車時刻と次列車の発車時刻を表示する発車標に更新すること。

②列車が到着する際の接近音を千葉支社管内の津田沼駅～千葉駅間の各駅にも導入すること。

回答：現時点で、設備を変更する計画はないと聞いている。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none">・お客さまから多く意見を受けている。ぜひ声を受け止めて千葉支社に伝えて頂きたい。	<ul style="list-style-type: none">・千葉支社に伝えていく。

4. 中央・総武緩行線におけるATS-P地上子の故障について、早急に修繕を実施すること。

回答：ATS-P地上子の修繕については、優先順位をつけて順次行っている。

組合	会社
<ul style="list-style-type: none">・具体的に故障している地上子の件数は把握しているのか。・優先順位とは具体的にどういったものか。・準備ができ次第早急に修繕していくという事ではないか。	<ul style="list-style-type: none">・千葉支社管内で2ヶ所、首都圏本部管内で8カ所と認識している。・信号機から一番近い所が最優先となる。現状では中央総武緩行線内で該当する箇所は無いが、保安装置であるので準備ができ次第整備を行っていく。関係部署にも伝えている。・修繕していく。

安全のため設備の変更・新設は

乗務員の声把握し調整するように求める！